

特別プログラム

招待講演

形成外科領域講習

9月30日(木) 10:30 - 11:40

第1会場(ホールA+b1)

司会：村上 正洋(日本医科大学武蔵小杉病院 眼科 眼形成外科)

「Asian Upper Eyelid Surgery」

II *Cosmetic and Functional Upper Blepharoplasty to Achieve Optimal Results for Asian Patients*

W Aesthetic Plastic Surgery Pte Ltd, Singapore

○WONG Chin Ho

特別講演

10月1日(金) 10:20 - 11:50

第1会場(ホールA+b1)

司会：倉片 優(クリニカ市ヶ谷)

SL 企業再生にかける情熱

光麗法律事務所 代表弁護士

○村松 謙一

教育講演 1

専門医共通講習「医療安全」

9月30日(木) 14:00 - 15:00

第1会場(ホールA+b1)

司会：清川 兼輔(久留米大学 医学部 形成外科・顎顔面外科学講座)

EL1 術前検査と感染症・止血機能

関西医科大学 第一内科

○野村 昌作

教育講演 2

形成外科領域講習

10月1日(金) 9:00 - 10:00

第1会場(ホールA+b1)

司会：鈴木 芳郎(ドクターSPA・クリニック)

EL2-1 歯科治療における機能的・生物学的・審美的要件を考える

伊藤歯科医院

○伊藤 雄策

EL2-2 審美歯科領域における医科と歯科の連携、そして美容外科との提携

医療法人 メディカルライフクオリティ ワンデイスマイルインプラントクリニック

○春岡 龍男



教育講演 3

専門医共通講習「医療経済」

10月1日(金) 13:10 - 14:25

第1会場(ホールA+b1)

司会：小室 裕造(帝京大学医学部 形成外科)

EL3 社会保険と自費診療、混合診療

¹⁾ 日本形成外科学会社会保険委員会前委員長、²⁾ 国立成育医療研究センター
○金子 剛^{1,2)}

特別発言：細川 互(独立行政法人地域医療機能推進機構 大阪みなと中央病院)

教育講演 4

形成外科領域講習

10月1日(金) 15:00 - 16:00

第1会場(ホールA+b1)

司会：朝戸 裕貴(獨協医科大学 形成外科)

EL4 オフィス麻酔の呼吸管理

獨協医科大学埼玉医療センター麻酔科
○浅井 隆

教育セミナー 1

形成外科領域講習

9月30日(木) 9:10 - 10:10

第1会場(ホールA+b1)

「局所解剖に基づいたフェイスリフト」

司会：宇津木龍一(クリニック宇津木流)

EDS1-1 合併症を避け、効果を上げるためのフェイスリフト手術のコツ

¹⁾ 牧野美容クリニック、²⁾ 牧野皮膚科形成外科内科医院
○牧野 太郎^{1,2)}

EDS1-2 安全で効果的なフェイスリフトを行うために必要な「外す」、「剥がす」の基本的な考え方

リゾナスフェイスクリニック東京
○山口 憲昭

教育セミナー 2

形成外科領域講習

9月30日(木) 15:30 - 16:30

第1会場(ホールA+b1)

「局所解剖に基づいた眼瞼の手術」

司会：清水 雄介(琉球大学 大学院 医学研究科 形成外科学講座)

EDS2-1 私が行う眼瞼の手術+αについて

聖心美容クリニック 札幌院

○前多 一彦

EDS2-2 局所解剖と病態から考える、下眼瞼加齢性変化に対する下眼瞼形成術の術式選択

神戸大学医学部附属病院 美容外科

○原岡 剛一

教育セミナー 3

形成外科領域講習

9月30日(木) 10:40 - 11:40

第2会場(ルーム1+2)

「安全に行うレーザー治療」

司会：宮田 成章(みやた形成外科・皮ふクリニック)

EDS3-1 安全なレーザー治療を行うために

大城クリニック

○大城 貴史、大城 俊夫、佐々木克己

EDS3-2 安全に行うレーザー治療

葛西形成外科

○葛西健一郎

教育セミナー 4

形成外科領域講習

9月30日(木) 14:00 - 15:00

第2会場(ルーム1+2)

「局所解剖に基づいた鼻の手術」

司会：菅原 康志(リラ・クラニオフィシャル・クリニック)

EDS4-1 鼻中隔延長術後の鼻尖後退(後戻り)を減じる治療戦略

ビスポークリニック

○室 孝明、増本 和之、五反田希和子

EDS4-2 解剖に基づいた鼻複合手術

ヴェリテクリニック東京銀座院

○藤本 雅史

教育セミナー 5

形成外科領域講習

9月30日(木) 15:30 - 16:30

第2会場(ルーム1+2)

「局所解剖に基づいた輪郭形成術」

司会：三川 信之(千葉大学大学院医学研究院 形成外科学)

EDS5-1 上下顎骨切り移動術を組み合わせた輪郭形成術の適応と実際

東京警察病院 形成外科・美容外科

○渡辺 頼勝

EDS5-2 安全で効果的な下顎の輪郭形成

自治医科大学 形成外科

○宇田 宏一

教育セミナー 6

形成外科領域講習

10月1日(金) 15:00 - 16:00

第2会場(ルーム1+2)

「安全に行う注入療法「ボツリヌストキシン&フィラー(ヒアルロン酸)」

司会：岩城佳津美(いわきクリニック 形成外科・皮フ科)

佐藤 英明(自由が丘クリニック)

EDS6-1 安全にボツリヌス治療を行うための当院の工夫と施術の実際について

Beauty Tuning Clinic

○西田 美穂、西田 真

EDS6-2 局所解剖に基づいた安全なヒアルロン酸治療

医療法人浄水皮ふ科クリニック

○井上 詠子

JSAPS & JSAS ジョイント・シンポジウム

形成外科領域講習

10月1日(金) 13:10 - 14:40

第2会場(ルーム1+2)

「安全を求める豊胸術」

座長：武田 啓(北里大学 医学部 形成外科・美容外科学)

高田 章好(大阪大学大学院医学系研究科 外科系臨床医学専攻 器官制御外科学講座 形成外科学)

JS-1 脂肪注入による豊胸術－合併症の発生と対策、注入方法－

聖心美容クリニック

○鎌倉 達郎

JS-2 ヒアルロン酸注入による豊胸術－長期経過からみた安全性について－

- ¹⁾ 医療法人ガクト会 ナグモクリニック大阪、
²⁾ ナグモクリニック名古屋、³⁾ 医療法人社団ナグモ会 ナグモクリニック東京、
⁴⁾ 医療法人ナグモクリニック福岡、⁵⁾ 近畿大学医学部形成外科学講座
 ○丹羽 幸司^{1,2,3)}、山口 悟²⁾、坪田 優^{1,4)}、赤松 誠之^{1,3)}、
 南雲 吉祥^{1,3,5)}、中澤 学^{3,4)}、南雲 吉則^{1,2,3,4,5)}

JS-3 BIA-ALCLの要点と最新情報

- 東京医科歯科大学 形成・再建外科学分野
 ○森 弘樹

JS-4 インプラント豊胸術の合併症を回避するための14ポイントとその実践

- 医療法人こころ満足会 形成外科 KC
 ○新城 憲、川満 邦子

JS-5 インプラント豊胸術を安全に行うための工夫

- 松林景一美容クリニック天神
 ○松林 景一

シンポジウム**形成外科領域講習**

10月1日(金) 9:30 - 11:00

第2会場(ルーム1+2)

「安全なPRP療法と合併症の対策」

- 座長：水野 博司(順天堂大学 医学部 形成外科学講座)
 楠本 健司(くすもと形成外科クリニック)

SY-1 PRP療法の原理と合併症回避について

- くすもと形成外科クリニック
 ○楠本 健司

SY-2 安全なPRP療法と合併症の対策

- 久保田潤一郎クリニック
 ○久保田潤一郎

SY-3 PRPF治療を安全に行うためのリスクマネジメントと長期経過

- ジョイアクリニック京都
 ○林 寛子

SY-4 私たちの行なっているPRPF療法

- カメイククリニック
 ○亀井 康二、木村 哲治、瀬戸 彩乃、東山麻伊子



MOU 講演会

形成外科領域講習

10月1日 (金) 13:10 - 14:40

第3会場 (ルーム3)

「Periocular Rejuvenation」

Moderators : Masaki KOIZUMI (Koizumi Plastic Surgery, Japan)
KIM Hong Seok (Ohkims Plastic Surgical Clinic, Korea)
Chau-Jin WENG (Pharos Clinic Center, Taiwan)

MOU-1 Sub-brow Excision for Upper Orbital Laxity (Frontalis Sling)

Ohkims Plastic Surgical Clinic, Korea

○KIM Hong Seok

MOU-2 Youthful-look Lower Blepharoplasty with SOOF Elevation and Fat Repositioning

Yonsei ENB Plastic Surgery Clinic, Korea

○Min Soo KIM

MOU-3 The Important Concept of Gliding Factor for Upper Blepharoplasty

Sirius Aesthetic Plastic Surgery Clinic, Taiwan

○Wen-Her WANG

MOU-4 Personal Algorithmic Approach to Lower Blepharoplasty

Division of Plastic and Reconstructive Surgery, Department of Surgery,
Taipei Veterans General Hospital, Taiwan

○Wen-Chieh LIAO

MOU-5 Extended Infrabrow skin excision blepharoplasty and its complementary procedures

Ichinose Plastic Surgery & Dermatology, Eyelid and Face Clinic, Japan

○Akihiro ICHINOSE

MOU-6 Eyelid Skin Rejuvenation Using Fractional Energy Devices

Department of Plastic Surgery, Tokai University, Kanagawa, Japan

○Taro KONO

ランチョンセミナー 1

9月30日 (木) 12:00 - 12:50

第1会場 (ホールA+b1)

司会：高田 章好

(大阪大学大学院医学系研究科 外科系臨床医学専攻 器官制御外科学講座 形成外科学)

共催：PRSS,Japan 株式会社

LS01 需要拡大を続けるマイクロニードリング治療～適切な併用薬剤の選択で次のステージへ～

スキンフィニティクリニック

○橋本 聡

気軽な肌の定期的なメンテナンス (肌質の向上) から重度の acne scar 治療まで、幅広い症状がターゲットとなるマイクロニードリング治療は患者満足度も高いこともあり世界的に拡大傾向が続いている。ダーマローラーを発端に徐々に普及し始めたこの分野は、より低侵襲かつ高い治療効果が得られる垂直型電動デバイスが続々と登場したこともあり、ここ数年で日本国内でも爆発的に治療件数を伸ばしている。また、治療時に併用する薬剤は効率よく皮内に導入されるため、ドラッグデリバリー・デバイスとしても高く評価されており、対象となる症状に合わせて様々な薬剤が使用されることで近年ではさらに患者満足度が向上する新たなステージに突入しはじめている。ヒト組織乾燥羊膜絨毛膜製剤や高濃度トリクロロ酢酸など、重度の瘢痕治療の新たな選択肢として登場した併用薬剤も含めて最新のマイクロニードリングの実際を紹介する。

ランチョンセミナー 2

9月30日 (木) 12:00 - 12:50

第2会場 (ルーム1+2)

司会：宮田 成章 (みやた形成外科・皮ふクリニック)

共催：サイノシユアー株式会社

LS02-1 電磁場筋肉刺激によるBodyContouringの新しいアプローチ

クロスクリニック銀座

○石川 浩一

非侵襲医療痩身機器は、レーザー、高周波、HIFU、マイクロ波、冷却装置など種々のEnergy-based Deviceがある。これらの多くは皮下脂肪を標的破壊し、組織の減量を図るが、体形は、脂肪組織だけではなく、皮膚、筋肉、骨から成っており、特に人体の35%を占める筋肉はこれまで考慮されることが少なかった。StimSureは、電磁場 (Electromagnetic field) により筋肉刺激の活動電位を引き起こし、骨格筋を不随意に強制収縮させ、筋量と筋密度の増加を図るものである。20~30分で24000回以上の筋攣縮を起こし、周波数の変更で速筋と遅筋など筋肉の質に応じた刺激が個別設定できる特徴を持つ。StimSureは電磁場発生部位の発熱をオイル式冷却するが、空冷式や水冷式より耐久性に優れ、電磁場の横漏れが少なくアプリケーション同士の干渉が無いため、近接設置し自由なデザイン筋刺激ができる。StimSureとその他の非侵襲機器との併用などについても述べる。

LS02-2 筋肉刺激機器による可能性

ばん皮フ形成外科クリニック

○伴 緑也

今回、米国Cynosure.LLC社より販売が開始された筋肉増強機器 StimSure について当院での経験を報告する。

StimSureはエレクトロマグネティックフィールド (電磁場) を採用した機器であり、非侵襲的に筋肉の増強を促す。国際的スポーツ科学を牽引する専門家、神経筋電磁気刺激の専門家により共同開発された当機器は、筋委縮症の身体の筋肉群の引き締めや強化にてCEマークを取得している。

様々な部位に適したプログラムが構成されており、20-30分の治療間に約24,000回のTwitch (筋攣縮) が与えられ、効果的に施術部位の筋肉を刺激する。

自由度の高い周波数 (Hz) 等の設定も可能であり、遅筋繊維、速筋繊維を考慮し、部位毎に適したプログラムを作成することにより、より高い効果を発揮することが可能である。

ランチョンセミナー 3

9月30日(木) 12:00 - 12:50

第3会場(ルーム3)

「長期持続型局所麻酔薬エクスパレルの使い方」

司会：鈴木 芳郎(ドクターSPA・クリニック)

共催：ワイズ・インターナショナル株式会社

LS03-1 鼻の手術でのエクスパレル使用例

ビスポークリニック

○室 孝明

「エクスパレル」とは、長期持続型局所麻酔薬(塩酸ブピバカイン)である。今までは痛みが出やすいとされる施術後3日間は痛みを和らげる内服薬を服用するのが一般的だったが、エクスパレルを使用することで術後約3日間痛みを軽減できるようになった。

エクスパレルが痛みを長時間抑えられるポイントは、「リポソーム」と呼ばれる構造にある。脂肪膜に覆われた塩酸ブピバカインは組織内に徐々に溶け出して作用するため、通常4-5時間で失われる除痛効果は約72時間持続する。従来の麻酔薬は注入後すぐに周囲組織に拡散して作用するが、エクスパレルは注入した部位に留まって拡散しない特徴があることも利点である。

今回は鼻の手術でのエクスパレルの使用方法について述べるとともに、患者疼痛評価の結果とこれまでの経験から得た知見について報告する。

LS03-2 脂肪吸引でのエクスパレル使用例

モッズクリニック

○長野 寛史

リポソーム化ブピバカイン(エクスパレル)は、アメリカでは術後疼痛の軽減のため、幅広い診療科で使用されている。エクスパレルは、ブピバカインをカプセル化したリポソームドラッグデリバリー技術に特徴がある。術後に手術部位へ注射すると、時間と共にブピバカインを放出し、鎮痛効果が約3日間持続する。近年、美容外科領域でも使用され始めているが、脂肪吸引における使用方法や鎮痛効果を述べた文献はない。そのため、今回は大腿の脂肪吸引後にリポソーム化ブピバカインを使用し、疼痛評価を行った。

複数の症例で、大腿の脂肪吸引後に片側のみのリポソーム化ブピバカインを使用した。被験者には左右のどちらにリポソーム化ブピバカインを使用したか知らせず、単盲検試験とした。左右それぞれの疼痛について、アンケート形式で術後疼痛を評価し、1週間後に回収した。大腿の術後に疼痛を感じやすい体勢や動きについても評価した。均一に注射するために、リポソーム化ブピバカインはマーカインで希釈した。

施設の使用法で、良好な鎮痛効果が得られた。結果について考察を交え、使用方法とその有効性を述べる。



LS03-3 豊胸手術でのエクスパレル使用例

東京美容外科

○小野 准平

エクスパレルは、手術後の痛みを抑えるために用いる長期持続型局所麻酔薬である。リポソームカプセルに包まれたブピバカインが時間をかけて体内に放出されていき、ゆっくりと体内に作用していくことで一般的な局所麻酔薬よりも、より長時間麻酔の効果を持続させることができる。

近年、美容外科領域でも痛みのマネージメントに対してエクスパレルが使用されはじめている。今回は豊胸手術後にエクスパレルを使用した疼痛評価について解説する。また、希釈方法や注入方法など、エクスパレルの使い方についても説明する。

ランチョンセミナー 4

10月1日(金) 12:00 - 12:50

第1会場(ホールA+b1)

「最新のRF治療器によるたるみ治療・スキンタイトニング
～RF Assisted Face & Body Conturing～」

司会：土井 秀明(こまちくりにっく)

共催：マーベラスビューティージャパン株式会社

LS04 我々が行っているフェイスタイト

¹⁾ 東京皮膚科・形成外科 銀座院、²⁾ New Face Aesthetic Clinic○池田 欣生¹⁾、吉澤 秀和²⁾

フェイスリフト手術は、最初は皮膚のみ、その後SMASの引き上げが開発され、現在アメリカでは、High SMAS法とネックリフトの同時手術が一般的となっている。一方日米ともに超高齢化社会となり過去にフェイスリフト手術を行ったがもう少し何とかしてほしい、という例も散見されてきた。

フェイスタイトは真皮層を50度～70度、表皮を37度～42度と術者が設定できるため熱傷を起こさないギリギリの温度でスキンタイトニングを行うことができる治療である。

筆者がイスラエルで勉強してきた時にはかなりのダウンタイムを要していたが、いろいろと工夫することにより日本人にも受け入れられる程度のダウンタイムとなってきた。

また近年肌の老化には老化細胞が原因となっていることがわかってきており、その老化細胞の除去も行えて肌を若返らせることができる、ということで筆者が最近気に入っている治療でもある。

今回我々は我々が行っているフェイスタイトの治療について報告する。

ランチョンセミナー 5

10月1日(金) 12:00 - 12:50

第2会場 (ルーム1+2)

「時代を牽引する美容医療～新概念の注射療法および脂肪吸引・注入術のアップデート～」

司会：大口 春雄 (八事石坂クリニック)

共催：メトラス株式会社

LS05-1 「肌育」と自然なリジュビネーションを目的とした注射療法の臨床的考察

八重洲形成外科・美容皮膚科

○原 かや

Over-filled・Over-collectionという言葉が海外のみならず本邦でも使われるようになって久しいが、未だにこれらの顔貌の変化に対する修正を希望し来院するケースは少なくない。この所以は国内外ともに本来は患者からの依頼という面もあるが、一方で上記2つの現象を生じ得る製品が大多数である実情もあると考えられていた。その背景の中、昨今は欧州を中心に、過剰なボリュームを出さない、或いは化学物質やアレルゲンとなる成分を含まないという製剤設計思想が急増しつつあり、実際に架橋剤を含まず、分子量の異なるヒアルロン酸の組み合わせや、さらにアミノ酸を混合するなど、シンプルな組成のことが多い。本講演では、これら代表的な製品の整理・比較を行ったうえで、当院でのポジション・使用方法・有害事象をサマリーし、自然で満足度の高い臨床結果を供覧すると共に他治療の効果を高め得る「肌育」という概念を提唱したい。

LS05-2 12,000例を超えるVASER®脂肪吸引と、7,000例を超える

CRF (コンデンスリッチファット) を用いた豊胸 (又は乳房再建) の経験

ザ・クリニック 東京院

○大橋 昌敬

脂肪吸引、脂肪注入術はすでに美容外科手術 (手技) としてポピュラーとなっているが、今でも脂肪吸引による凸凹やたるみ、脂肪注入による“しこり”といったトラブルも多く見受けられる。また、この分野は今後乳癌術後の乳房再建を初め、形成外科医が学ぶべき大切な分野であると考えられる。これらの手術の特徴は、上手く行えば患者の満足度がとても高い施術であるが、正確な知識と手技を持っていないと合併症やトラブルが多い施術でもある。

当院ではVASER®が日本に導入された2009年当初から使用を始め、現在までに約12,000例のVASER®による脂肪吸引、また、2010年から現在までにCRF (コンデンスリッチファット) を用いた豊胸 (又は乳房再建) を約7,000例経験し、今では合併症がほとんど起こらなくなっている。今回は当院での経験と最近の文献と交えて、できるだけ安全で確実な脂肪吸引、脂肪注入術を紹介する。

ランチョンセミナー 6

10月1日(金) 12:00 - 12:50

第3会場(ルーム3)

司会：大慈弥裕之(北里大学 形成外科・美容外科)

共催：アラガン・ジャパン株式会社

LS06 これからの下顔面治療－患者満足度を高めるヒアルロン酸注入治療・テクニック
Up to date

医療法人社団 喜美会 自由が丘クリニック

○佐藤 英明

下顎やフェイスラインなど顔の下顔面は、美しい顔を表現するため、また患者のなりたい姿を実現するためのトータルフェイシャルトリートメントにおいても重要なエリアである。特に日本人を含むアジア人では欧米人に比べて骨格構造上、下顎が小さいとされており、潜在的な治療ニーズは高いと考えられる。しかし日本人の下顔面治療割合はアジアの他国と比べても低く、患者の主訴も上/中顔面に比べて低い傾向にある。

本セミナーでは、ヒアルロン酸注入治療による口唇を含む下顔面治療の患者満足度をさらに高めるために、下顔面の解剖を踏まえながら、カウンセリング・アセスメント・インジェクション、そして部位に応じた最適な製材の使い分けについて述べる。

イブニングセミナー 1

9月30日 (木) 17:00 - 17:50

第2会場 (ルーム1+2)

「患者のなりたいを叶える最新たるみ治療と、脂肪採取・注入キット macrofill による脂肪移植の新たな可能性」

司会：新垣 実 (新垣形成外科)

共催：メディカランド株式会社

ES01-1 大人女性の「たるみ治療」攻略のポイント

～第三の超音波+RF 最新テクノロジーで当院が実感した効果+α～

シャルムクリニック

○櫻井 直樹

かつて当院では顔のたるみ治療において、美容への意識が高い日本人特有のニーズを満たす機器の選定が難しいといった問題を抱えていた。

数多くのたるみ治療機がある中で、「患者様が再来院したくなるような効果・体感が得られる」という点が機器選択の重要なポイントであると考えます。効果の満足度と施術インターバルの長さ、ダウンタイム、施術の体感、機器の知名度が新規集患とリピート率に寄与し、他メニューとのコンビネーション治療による相乗効果が期待できるかという点も重要であると考えます。当院で採用している Alma 社のアクセントプライムは、ウルトラアクセント (テノール) の最上位機種で、Alma 社独自のテクノロジーを搭載した超音波と RF が提供する患者満足度・リピート率の高い施術は、当院の経営の安定に貢献している。今回はアクセントプライムについて紹介するとともに、複数のたるみ治療機を所有している当院での活用事例・症例についても供覧する。

ES01-2 脂肪採取・注入キット macrofill を用いた自家遊離脂肪移植術

日本医科大学 顔と心と体の美容医学講座、

日本医科大学 形成外科・再建外科・美容外科、自治医科大学形成外科

○朝日林太郎

豊胸手術における自家遊離脂肪移植術 (以下、脂肪移植術) は、傷跡が小さく低侵襲で、形状の自由度が高い柔らかい質感の乳房が得られるという利点がある。一方、滅菌された複数のカニューレや吸引装置など複数の機器が必要であり、施行可能な施設は限られるのが現状である。

フランス、STEMCIS 社製の脂肪採取・注入キット macrofill (以下、macrofill) はメディカランド社が医療機器承認を取得した完全使い捨てのカニューレキットである。macrofill の吸引カニューレは、従来のカニューレの吸引口と比べて小さく設計されており、細かい状態で脂肪小葉を採取することができる。これにより、移植後の血管新生が促進され、細胞の生存率の向上が予想される。macrofill を用いることで、脂肪移植手技に習熟した医師がいれば小規模クリニックにおいても安全に脂肪移植術を施行することが可能である。

今回われわれが行った豊胸手術症例の詳細、および今後の macrofill を用いた脂肪移植術の展望について報告する。

イブニングセミナー 2

9月30日 (木) 17:00 - 17:50

第3会場 (ルーム3)

「美容医療の最新テクノロジー“新型レーザー&高強度テスラ磁気刺激 (HITS™)”」

司会：石川 浩一 (クロスクリニック銀座)

共催：ハルテック株式会社

ES02 非蒸散式スキャナー併用によるたるみ治療：Er:YAGレーザー SP Dynamis Proの理論と臨床および磁気刺激装置 Star Former Proによる筋力増強の経験

みやた形成外科・皮ふクリニック

○宮田 成章

現在、たるみに対してはレーザーをはじめ、高周波やハイフ (HIFU) など様々な機器を用いた治療が行なわれている。ただし、フェイスラインの引き上げなどを主とした効果で、鼻唇溝や目の下への効果は短期間にとどまるか、不満足なものとなることが多い。

これを解消する方法として、近年 Fotona 社製 SP Dynamis Pro を用い、Er:YAG レーザーの断続的なパルス幅発振 smooth mode にて口腔及び眼瞼粘膜へ照射する治療が行なわれるようになってきた。従来の Er:YAG レーザーの蒸散を主としたものとは全く異なり、粘膜固有層の深さまでの熱作用で引き締め効果を生じさせることで、鼻唇溝や下眼瞼のたるみに対して良好な結果が得られる。また、もう一つの搭載波長 Nd:YAG レーザーの同日照射によってその深達性を活かした熱作用から、効果の増強も可能である。しかし皮膚表面の強い引き締め効果が小さければ、患者満足度はしばしば不十分となる。そこで新たに登場したのが、皮膚表面から non-ablative に Er:YAG レーザーを照射できるスキャナー、Tランナーである。これを併用して用いることによって、皮膚の引き締め効果、フェイスラインの引き上げ効果を強く得ることも可能である。この照射では麻酔外用剤を塗布して疼痛をコントロールできるというメリットもある。今回、この機器の様々な基礎実験データとともに臨床結果を供覧する。

また近年、高強度の磁気を用いて筋肉を強く他動的に収縮させ、筋力増強を図る装置が各社から登場している。東欧諸国で発展してきた理学療法機器をもとに開発されたものであり、基本原理は交流磁場の発生から電磁誘導にて二次電流を発生させ、運動ニューロンを脱分極し、筋全層を高頻度に持続収縮させる。多くの製品は腹直筋などの骨格筋を主な対象としているが、StarFormer Pro は更に骨盤底筋や腰部、臀部の筋肉まで同時に刺激することが可能な装置である。僅かな期間ではあるが使用経験を述べたい。

特別プログラム

一般プログラム
第1日目一般プログラム
第2日目

招待講演

特別講演

教育講演

教育セミナー

ジョイント
シンポジウム

シンポジウム

MOU講演会

一般演題

索引

一般演題プログラム (第1日)

第2会場 (ルーム1 + 2)

9月30日 (木)

9:10
~
10:10

乳房

座長：舟山 恵美 (北海道大学医学部形成外科)

- O-01 脂肪豊胸の新しい取り組み：乳房下縁にコブ付き吸収糸を挿入する新技術を中心に**
ザ・クリニック 東京院
○大橋 昌敬、村田八千穂
- O-02 乳房インプラント再建のexplantation後に、分割広背筋弁を用いたエキスパンダー再挿入術を施行した1例**
埼玉医科大学総合医療センター 形成外科・美容外科
○牧野 潤、三鍋 俊春
- O-03 豊胸インプラント術後に発生したchronic expanding hematoma**
千葉大学医学部附属病院 形成・美容外科
○扇 紗季子、窪田 吉孝、秋田 新介、三川 信之
- O-04 広背筋皮弁を用いた乳房再建における胸背神経切離が整容面に与える効果**
千葉大学 医学部 形成外科
○窪田 吉孝、秋田 新介、三川 信之
- O-05 Amputation 法による巨大乳房縮小術**
1) 新宿美容外科・歯科、2) 慶応義塾大学 形成外科、3) たねだ形成外科、
4) いまむらウイメンズクリニック
○酒井 成身¹⁾、酒井 成貴²⁾、種子田紘子³⁾、渡海由貴子⁴⁾
- O-06 乳頭・乳輪(NAC)を立体的にみせるための医療用刺青テクニック**
1) 京都府立医科大学 形成外科、2) 福知山市民病院 形成外科
○素輪 善弘¹⁾、児玉 卓也²⁾

第3会場 (ルーム3)

9月30日 (木)

9:10
~
9:50

眼瞼 1

座長：奥村 仁 (銀座ファインケアクリニック 銀座院)

O-07 眼瞼下垂症に対する前頭筋吊り上げ術の材料でゴアテックスシートを用いた症例の検討

¹⁾ 唐津赤十字病院 形成外科、²⁾ 福岡大学病院 形成外科○山口 崇之¹⁾、西 建剛²⁾

O-08 たれ目形成 (グラマラスライン形成) の効果的な術式と術後早期の調整について

医) 整美会 ヤスミクリニック

○木村 知史

O-09 上顎骨～頬骨骨膜下リフトに脂肪移植を併用した下眼瞼除皺術

¹⁾ 株式会社形成技研、²⁾ 城本クリニック長崎院、³⁾ 城本クリニック池袋院、⁴⁾ 城本クリニック福岡院、⁵⁾ メンズクララクリニック○田中哲一郎^{1,2,3,4,5)}

O-10 経結膜下眼瞼脱脂と脂肪注入の最適値

湘南美容クリニック 新宿本院

○王 蘇、片岡 二郎

第3会場 (ルーム3)

9月30日 (木)

9:50
~
10:30

耳・鼻

座長：宮脇 剛司 (東京慈恵会医科大学 形成外科学講座)

O-11 耳介軟骨Box型フレームによる鼻中隔延長術

城本クリニック 新宿院

○田中 真輔、酒井 新介

O-12 FCC (folded conchal cartilage) を用いたハイブリッド鼻中隔延長術

湘南美容クリニック 新宿本院

○越宗靖二郎

O-13 鼻中隔軟骨の弯曲がある症例に対する鼻中隔延長術 -延長法の工夫-

リッツ美容外科

○永井 宏治、広比 利次

O-14 拡張されたピアス孔閉鎖手術の工夫-2枚おろし法-

医療法人社団茉悠乃会 船橋ゆーかりクリニック

○寺田 伸一

第3会場（ルーム3）

9月30日（木）

13:50
～
14:20

顔面除皺術

座長：飯尾 礼美（飯尾形成外科クリニック）

O-15 FAME併用ディーププレーン・フェイスリフト

アネシス美容クリニック

○水野 力

O-16 毛生え際皮下前額リフトの効果－内視鏡下前額リフトとの比較

蘇春堂形成外科

○野平久仁彦、矢島 和宜

O-17 スレッドリフトによる効果的なリフトアップ（コンビネーション治療を含めて）

¹⁾ 聖心美容クリニック大阪院、²⁾ 聖心美容クリニック東京院

○寺町 英明¹⁾、鎌倉 達郎²⁾

第3会場（ルーム3）

9月30日（木）

14:20
～
15:00

機器

座長：佐藤 薫（（医社）仁薫会 かおるクリニック）

O-18 Ablative/nonablativeレーザーとトリクロロ酢酸配合ピーリング製剤の併用による皮膚の改善効果の検討

あらおクリニック

○荒尾 直樹

O-19 1540nmフラクショナルレーザーを用いた瘢痕治療－第3報 複数回照射例の経過と併用療法の検証－

優肌会スマイルクリニック

○西川 雄希

O-20 コリメートレーザーを用いたバストトップ色素沈着の治療－第3報 再発例の検証と外陰部への適応拡大－

優肌会スマイルクリニック

○西川 雄希

O-21 Thermal Rejuvenationの長期経過（第19報）と同期平行超音波ビームの有効性について

クロスクリニック銀座

○石川 浩一

第3会場（ルーム3）

9月30日（木）

15:15
└
15:55

注入

座長：野本 俊一（BR CLINIC GINZA）

O-22 bFGF添加PRP(PRP)注入療法に対する基礎研究からの考察

¹⁾ TANAKAクリニック形成外科・美容外科、²⁾ 香川大学形成外科
○田中 嘉雄¹⁾、三柳 友樹²⁾

O-23 当施設におけるヒト塩基性線維芽細胞増殖因子（bFGF）添加多血小板血漿（PRP）療法の現状

湘南美容クリニック 新宿本院
○片岡 二郎、西川 礼華

O-24 眉下切開手術時の多血小板血漿の使用と有効性について

湘南美容クリニック新宿本院
○滝澤 宏明、片岡 二郎

O-25 涙袋へのヒアルロン酸製剤注入が原因で生じたと考えられる下眼瞼後退による睫毛内反症の1例

¹⁾ 山梨県立中央病院、²⁾ 昭和大学藤が丘病院形成外科
○白井麻理恵¹⁾、高木 信介²⁾、門松 香一²⁾

第3会場（ルーム3）

9月30日（木）

15:55
└
16:45

毛髪

座長：増田 禎一（天神形成外科クリニック）

O-26 本邦における頭髪の生え際の形態についての統計学的検討

長崎大学形成外科
○檜山 和也、田中 克己

O-27 脂肪幹細胞培養上精を用いた毛髪治療の効果

麹町皮膚科・形成外科クリニック
○荏部 淳

O-28 キュラセンによる薄毛治療

神田美容外科形成外科医院
○征矢野進一



O-29 当院におけるAGAに対する植毛術の術式選択：FUE & FUT

ウェルネス ビューティ クリニック 大阪院

○山本 一仁

O-30 抜毛症による脱毛部に対して自毛植毛を行った症例

ヨコ美クリニック

○内山 俊祐、今川賢一郎

一般演題プログラム (第2日)

第3会場 (ルーム3)

10月1日 (金)

9:10
~
10:00

眼瞼 2

座長：依田 拓之 (よだ形成外科クリニック)

O-31 眉毛アートメイクと組み合わせた眉毛下皮膚切除術について当院の現状とクリニック経営におけるメリット

¹⁾ アンティアー ジュ吉祥寺クリニック、²⁾ アベニュー六本木クリニック

○太田 智之¹⁾、寺島 洋一²⁾

O-32 眉下リフトアプローチでの上眼瞼眼窩脂肪移動術 (増田法) の検討

¹⁾ 湘南美容クリニック、²⁾ 花蔵メディカルクリニック

○増田えりか¹⁾、梁 太一²⁾、村松 英俊¹⁾、飯田 秀夫¹⁾

O-33 Small skin incision を用いた簡便な二重作成術

TANAKA クリニック 形成外科・美容外科

○田中 嘉雄、岡田真衣子

O-34 患者の上眼瞼の状態や希望する重瞼線によって柔軟に変えるべき切開式重瞼術の術式選択について

城本クリニック

○小川 英朗

O-35 切開法による重瞼術後の幅広い重瞼幅を狭小化する修正術

¹⁾ 日本医科大学 形成外科学講座、²⁾ 日本医科大学 顔と心と体の美容医学講座

○朝日林太郎^{1,2)}、小川 令^{1,2)}

第3会場 (ルーム3)

10月1日 (金)

10:00
~
10:40

外性器

座長：大口 春雄 (八事石坂クリニック 名古屋駅前院)

O-36 Tissue expander を用いた先天性陰茎欠損症に対する陰茎形成術

千葉大学 医学部 形成外科

○三川 信之、秋田 新介、窪田 吉孝

O-37 私が行なっている Male to Female に対する陰形成なしの性別適合手術における外陰部皮膚切除デザインについて

ナグモクリニック名古屋

○山口 悟

特別プログラム

一般プログラム
第1日目

一般プログラム
第2日目

招待講演

特別講演

教育講演

教育セミナー

ジョイント
シンポジウム

シンポジウム

MOU 講演会

一般演題

索引

O-38 小陰唇縮小術術後変形の治療経験

ルーチェクリニック 銀座院

○佐野 仁美

O-39 小陰唇縮小術における医療用接着剤による変形を防ぐための工夫

ルーチェクリニック 銀座院

○佐野 仁美

第3会場 (ルーム3)

10月1日 (金)

10:40
~
11:30

その他

座長：関谷 秀一 (関谷クリニック 南青山)

O-40 3Dカメラを用いた脂肪注入術における生着量の経時的評価

¹⁾ 八事石坂クリニック、²⁾ 岐阜大学 形成外科

○大口 雄也¹⁾、大口 春雄¹⁾、神山 圭史²⁾

O-41 全顔画像解析システムによるグリコール酸ピーリング後の毛穴・顔面色素沈着の評価

関西医科大学 形成外科学講座

○覚道奈津子、鈴木 健司、楠本 健司

O-42 スマホの自撮り写真のゆがみの検討

¹⁾ 慶應義塾大学医学部 形成外科、²⁾ 表参道スキンクリニック

○坂本 好昭¹⁾、中西 雄二²⁾

O-43 血管腫・血管奇形に対するリハビリメイクの有用性

¹⁾ 日本医科大学 形成外科学講座、²⁾ 日本医科大学 顔と心と体の美容医学講座、

³⁾ REIKO KAZKI

○かづきれいこ^{1,2,3)}、朝日林太郎^{1,2)}、小川 令^{1,2)}

O-44 美容外科とスポンジ

名古屋形成クリニック

○上 敏明